

大会・周年事業準備委員会 事業計画

大会・周年事業準備委員会 委員長 高安 雄一

在籍年数が浅い多くのメンバーとともに、県内外から多くの人を訪れる関東地区大会、2年後の70周年記念式典に向けてLOMの伝統を受継ぎながら気付きを得て新しい価値観を創造する機会が訪れています。我々はより一層絆を深め同じベクトルに向かい、先人達からの伝統と歴史をこころに秘めて、青年会議所の地域での存在価値を再認識し、地域活性化を思慮し、新時代を率先して切り拓いて行ける組織を醸成していく必要があります。

まずは、我々が未来を見据え目的意識を共有した70周年に向け絆を深めるために、過去に行われた周年事業の経験者からアカデミーメンバーへ伝統の継承となり架け橋となる研修事業を開催し、当時のメンバーが何を思いまちづくりの運動に向けて行動し、その後LOMやまちがどのように変化したのかを知ることで、我々は歴史と伝統を誇りに思い、縦と横のつながりをより強固なものとして、確固たる団結を未来のLOMへと継承します。そして、新しい時代のリーダーとなり地域を牽引するために、新たな時代の魁となる施設にて、水戸ならではの地域資源と近代化の融合を図り、新しい価値の創造に挑戦することで、地域活性化へとつながり我々の存在価値は高まり、キャピタルLOMとして確固たる組織となります。さらに、今後めまぐるしく変化する時代の中で、我々は青年経済人として時代に沿った運動展開を読み解く力を身に付けるために、最先端技術を学ぶ研修事業を開催し、今までにない価値観を学び我々が培ってきたモノと組合せ、新しい捉え方が生まれることで、地域社会や多くの市民へ新たな価値観を伝播させられる人財を増やします。

LOMの歴史と伝統を継承し、より絆を深め新しい価値観を見出した我々は、進化する時代のニーズを的確に捉え、水戸の輝ける未来を切り拓くJC運動の展開を続け、茨城のキャピタルLOMとして、また地域においても信頼され卓越した一枚岩な組織となります。

<事業計画>

1. 未来を見据えた研修事業の開催
2. 市民・行政と連帯を築く事業
3. 新たな価値観を身に付ける研修事業